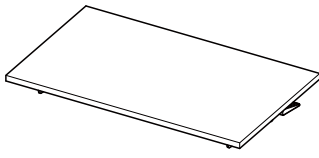
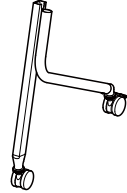
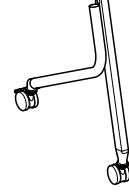
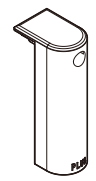
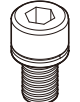

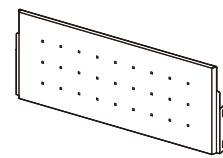



FDフォールディングテーブル 組立説明書

組立方法（必ず二人以上で作業してください。）

- お子様近くにいる環境では組み立てないでください。小さな部品を飲み込んだり、部品で怪我をすることがあります。
- 組立及び設置は、必ず組立説明書（本紙）にもとづいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。
- 組立前に、組立部材・組立部品・付属品をご確認ください。
- 作業は製品の表面をキズつけないよう、梱包箱を利用して行うか、毛布等のあてものを敷いて行ってください。

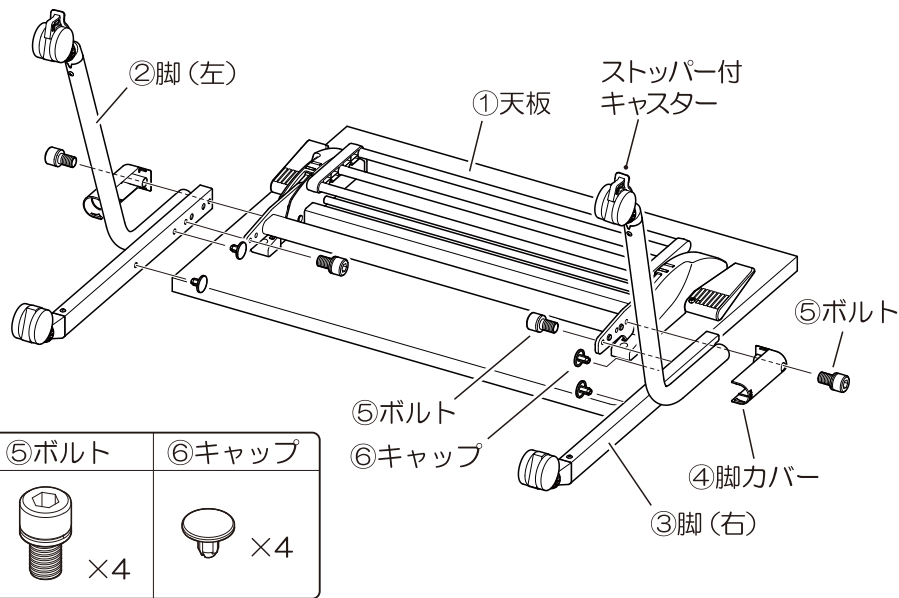
■組立部材・部品一覧

① 天板（フレーム付き）	② 脚（左）	③ 脚（右）	④ 脚カバー
			
1	1	1	2
⑤ ボルト	⑥ キャップ	⑦ 幕板	⑧ ネジ
			
六角穴付きボルト M8×16			トラスコネジ M6×14
4	4	1	4

※⑦幕板、⑧ネジは幕板(オプション)購入時のみ

1. 本体の組立（幕板無しタイプの場合）

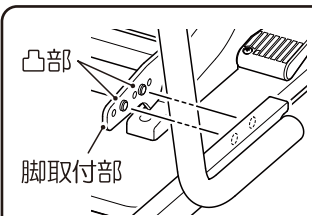
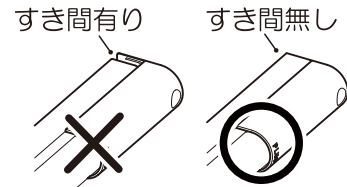
■棚無しタイプも同じ手順で組立を行ってください。



1. 梱包材等の上に①天板の表面を下にして置きます。
2. ④脚カバーを②③脚（左右）に取り付けてから②③脚（左右）のストッパー機能が付いているキャスターを上にして、脚取付部の凸部に合わせます。
3. ⑤ボルトで内側と外側から②③脚（左右）をしっかりと締め固定します。
4. ⑥キャップを②③脚（左右）の空いている穴に差し込みます。
5. 2人で天板を持ち上げて、脚に傷が付かないように本体を反転させます。

ポイント

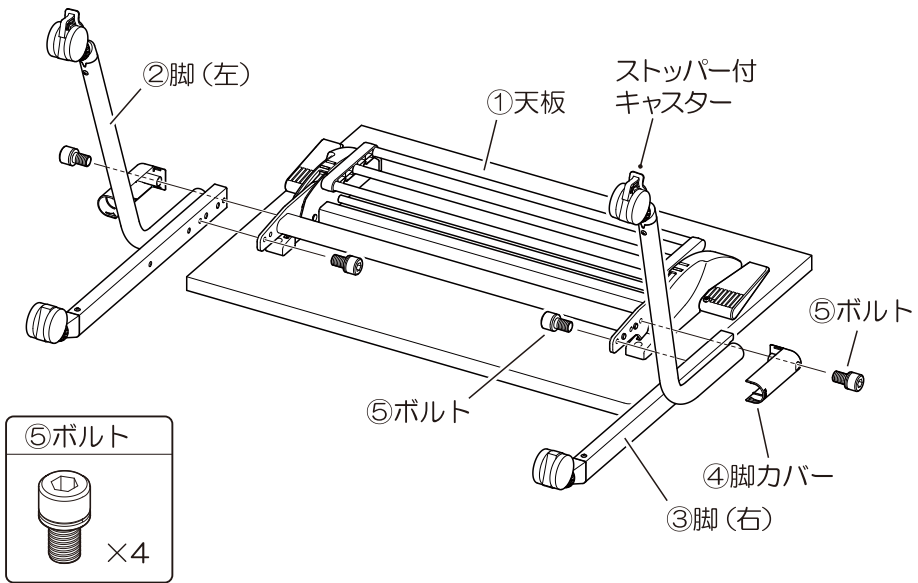
脚と脚カバーの間にすき間があるとボルトを差し込んでも取り付けできません。その際は脚カバーを最後まで押し込んでから脚を取り付けてください。



脚取付凸部
位置合わせ穴
(2, 3番目)

1. 本体の組立（幕板付きタイプの場合）

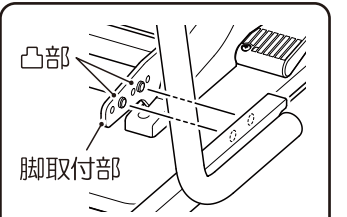
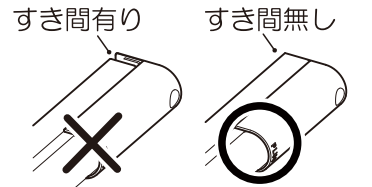
■棚無しタイプも同じ手順で組立を行ってください。



1. 梱包材等の上に①天板の表面を下にして置きます。
 2. ④脚カバーを②③脚（左右）に取り付けてから②③脚（左右）のストッパー機能が付いているキャスターを上にして、脚取付部の凸部に合わせます。
 3. ⑤ボルトで内側と外側から②③脚（左右）をしっかりと締め固定します。
 4. 2人で天板を持ち上げて、脚に傷が付かないように本体を反転させます。
- ※⑥キャップは使用しません。

ポイント

脚と脚カバーの間にすき間があるとボルトを差し込んでも取り付けできません。その際は脚カバーを最後まで押し込んでから脚を取り付けてください。

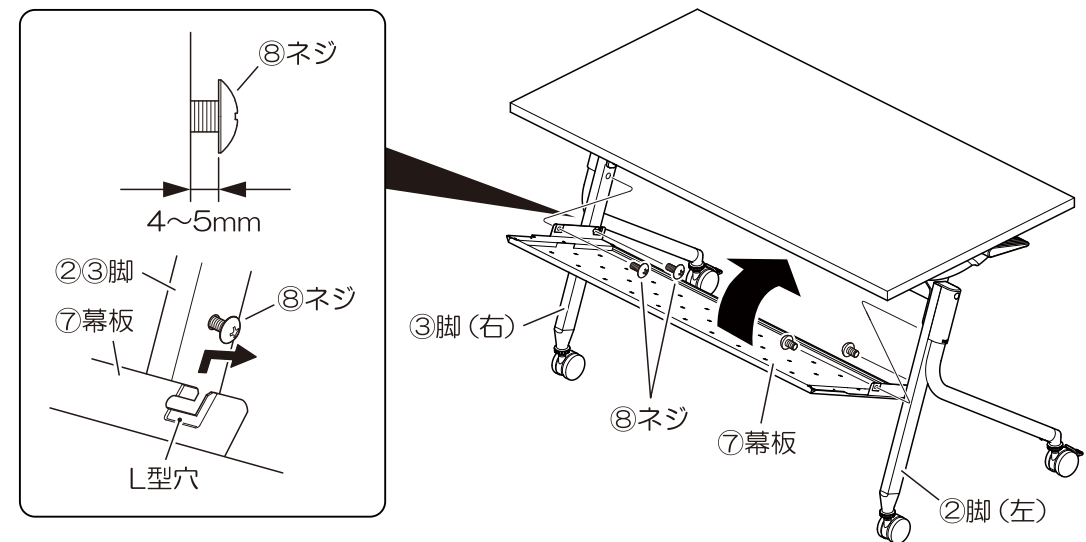


脚取付凸部
位置合わせ穴
(2, 3番目)

2. 幕板の取付

1. フレームのレバーを上げてロックを解除し、天板を下図のようにセットします。
2. ②③脚（左右）の2ヶ所ずつ空いている下側の穴にそれぞれ⑧ネジを4～5mm残した状態で仮止めします。
3. ②③脚（左右）に取り付けた⑧ネジに⑦幕板下部のL型の穴を掛けてから、幕板上部の丸穴と脚上部のナット位置を合わせ、⑧ネジでしっかりと締め固定します。仮止めの下側のネジも本締めします。

※⑦幕板上部のネジを固定するまでは不安定な状態のため、しっかりと幕板を支えておいてください。



FDフォールディングテーブル 取扱説明書

この度は「FDフォールディングテーブル」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

1. 安全のために必ずお守りください

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

警告

- 廃棄する時は購入店にご相談下さい。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。

注意

- お子様近くにいる環境では組み立てないでください。小さな部品を飲み込んだり、部品でけがをすることがあります。
- 添付の組立説明書にもとづいて、組立・設置をしてください。誤った組立・設置をすると、破損やけがをすることがあります。
- 脚の固定は確実に行ってください。脚がはずれてけがをすることがあります。
- 抗ウイルス加工製品をお買い上げの場合は、別紙の「抗ウイルス加工製品について」と合わせてお読みください。
- 火や熱器具のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 異常を発見した場合は直ちに購入店へお申し付けください。そのまま使用すると壊れてけがをすることがあります。
- 乱暴な扱い方や用途以外（台車等として）で使わないでください。破損や故障、けがをすることがあります。
- 天板の上には最大積載質量50kg（等分布質量）以上の物を載せないでください。壊れてけがをすることがあります。
- 天板の外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてきてけがをすることがあります。
- 天板の上に腰掛けたり乗ったりしないでください。転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 天板の開閉操作をする時は手を可動部から離してください。可動部に手をはさまれてけがをすることがあります。
- 天板開閉後のロックは確実に行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 子供に操作をさせないでください。事故でけがをすることがあります。
- 天板をたたむ際は棚や天板の上に収納物が載っていないことを必ず確認してください。収納物を載せたままたたむと収納物が落下して破損したり本体が壊れてけがをすることがあります。
- 使用中や移動中はレバー操作をしないでください。倒れてけがをすることがあります。
- テーブルを移動する時は必ず2人以上で行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 移動する時は必ずキャスターのロックを全て解除状態（フリー）にして行ってください。キャスターが破損したり、倒れてけがをすることがあります。
- 移動する時は必ず全てのキャスターのダイヤルを回し、テーブル高さを一番下まで下げた状態で行ってください。キャスターが破損し、テーブルが転倒してけがをすることがあります。
- 移動する時はテーブルの長手方向に動かしてください。設置や収納（スタッキング）の時にテーブルの短手方向に動かす時はゆっくり行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- 収納（スタッキング）する時はテーブルの間に手や足をはさまないように注意してください。けがをすることがあります。（スタッキング方法は裏面の「11.ご使用方法」を参照）
- 脚部のアジャスト機能でテーブル高さを0~10mmまで調整できます。アジャスト高さは10mmを超えてダイヤルを回さないでください。キャスターが外れて転倒したり壊れてけがをすることがあります。（操作方法は裏面の「11.ご使用方法」を参照）
- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調整してください。傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下したりして、けがをすることがあります。
- アジャスター調整は対象物を支えて行ってください。倒れたり、手足をはさまれてけがをすることがあります。
- 床に傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 木製天板に直接金属や陶器などの硬いものを載せたり、ボールペン等、先の硬いもので筆記しないでください。傷がつくことがあります。
- 木製天板に直接熱いカップ等を置かないでください。表面に跡がつくことがあります。
- この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。故障や破損によりけがをすることがあります。
- 子供が遊具代わりにしないようにしてください。けがをすることがあります。
- 使用していないネジ穴や取付穴に指を入れないでください。（特にお子様にご注意ください。）事故やけがをすることがあります。
- 脱着可能な部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲の可能性がります。
- 本機を第三者に譲渡または貸与するときは、取扱方法を十分に説明してください。

注意

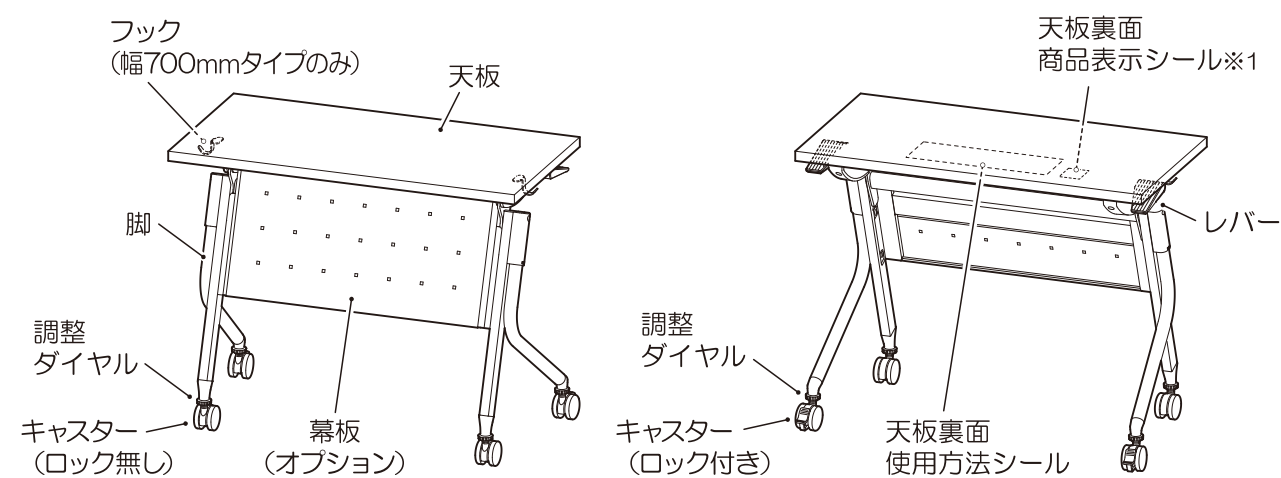


- 使用中ボルトやねじのゆるみを発見した場合は必ず増し締めを行なってください。そのまま使用すると壊れてけがをすることがあります。
- 完全に組み上がっていない状態で使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。

2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3. 各部の名称



※1: 製品名(品番)、製造番号を表示

4. 主な材質

天板	メラミン樹脂化粧板、パーティクルボード、ABS樹脂（木口材）
メカフレーム	鋼管塗装仕上げ（フレーム・シャフト）、鋼板塗装仕上げ（フレーム）、ABS樹脂（レバー・カバー）
脚	鋼管塗装仕上げ、PA樹脂（調整ダイヤル）、PA樹脂（キャスター）、PP樹脂（カバー）
幕板	鋼板塗装仕上げ

5. ご使用上の注意

1. 重ねて収納する時は前方のテーブルに対して平行に移動してください。斜めに移動すると天板の縁材が破損することがあります。
2. 直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色、変形することがあります。
3. 湿気の多いところには置かないでください。腐食、変形することがあります。
4. 濃い色の天板は使用状況や光の状況により、指紋等の汚れ、キズが目立つ場合があります。
5. 天板面やエッジ部に固いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。天板面やエッジ部を破損することがあります。
6. 屋外や水のかかるところでは使用しないでください。サビや破損を引き起こす原因となります。
7. 本体を壁などの固いものにぶつけないようにしてください。本体や壁面などが破損、変形することがあります。
8. 水や飲料等をこぼした場合は、速やかに拭き取ってください。変色・変形することがあります。
9. 天板が白色の場合、光学マウスが正常に作動しない場合があります。正常に作動しない場合はマウスパッド（別売）をご使用ください。
10. 定期的に、ネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

6. お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤溶液で拭いてから固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
ご注意：シンナー・アルコール等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。

注意

- 抗ウイルス加工製品をご使用の場合は、別紙の「抗ウイルス加工製品について」をご確認の上お手入れをしてください。

7. オフィス家具の標準使用期間について

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、経年劣化による事故を防止し安全にご使用いただくため「JOIFA標準使用期間」を設定し、対象の製品には構造部分の経年劣化が予測される年数を製品に貼付けた商品表示シールで表示し注意喚起しています。

※ 標準使用期間は耐用年数、保証期間ではありません。

本該当品目
・テーブル(可動部のあるもの)
JOIFA標準使用期間：8年

8. 製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または下記記載のお客サービスセンターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変・退色、レザー・クロスの摩耗	1年
機械部・可動部	天板の開閉・スライド機械の故障、キャスター部の故障・損傷	2年
構造体	強度・構造体による破損	3年

- 保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・火災、天災による故障または破損。
- ・改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。
※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をされる所での保証期間ではありません。

9. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店、または最寄の弊社営業所にお問い合わせください。なお、下記お客サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

10. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店または下記のお客サービスセンターにお寄せください。

お客サービスセンター / ☎ 0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

プラス株式会社

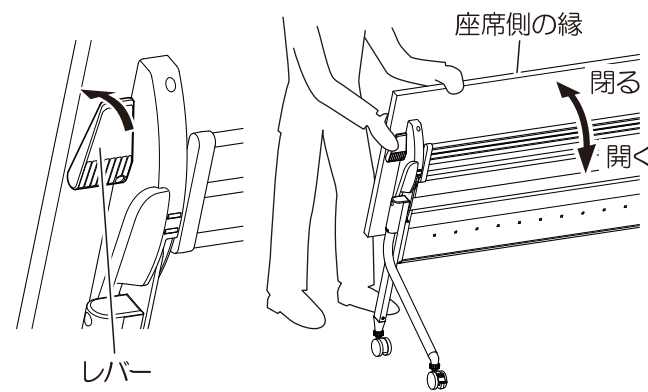
ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>

JOIFA 331

11. ご使用方法

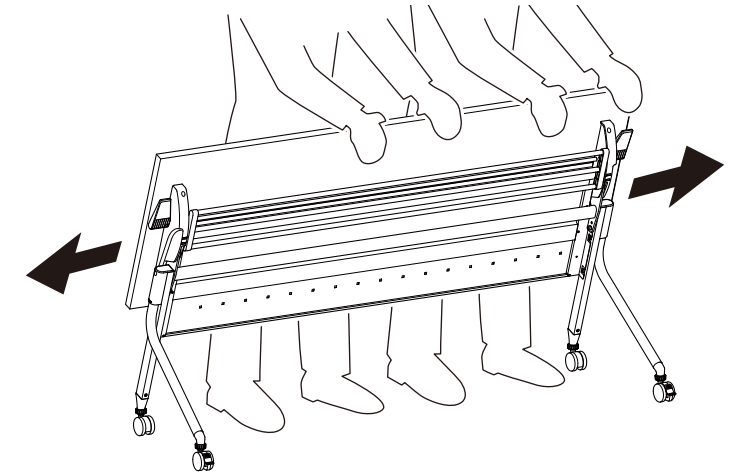
■ 天板の開閉方法

レバーを矢印方向に動かすと天板のロックが解除され、天板を開閉することができます。天板の座席側の縁をしっかりと持って、ロックの「カチッ」と音がするまでゆっくりと動かしてください。



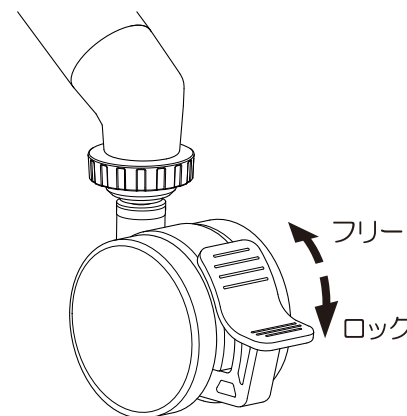
■ 本体の移動方法

全てのキャスターのダイヤルを回してテーブルを一番下まで下げ、全てのキャスターのロックをフリーにしたら、長手方向に動かしてください。設置や収納時にテーブルの短手方向に動かす時はゆっくりおこなってください。また、移動中はレバーを操作しないでください。



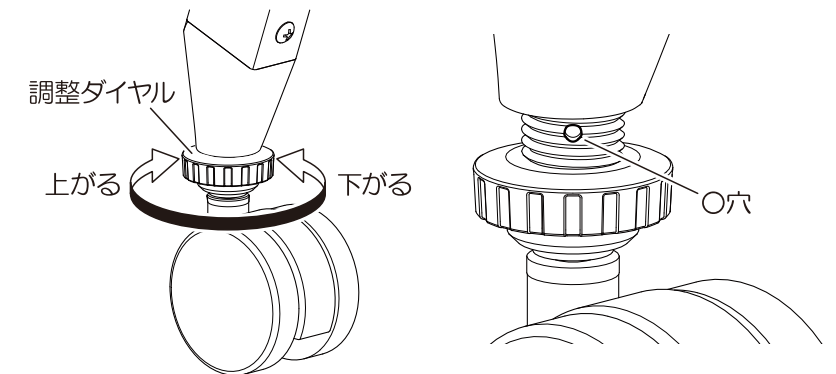
■ キャスターのロック方法

キャスターのつまみをロック方向に倒すと車輪ロックされ固定されます。フリー方向に倒すと車輪のロックが解除され、テーブルを移動することができます。



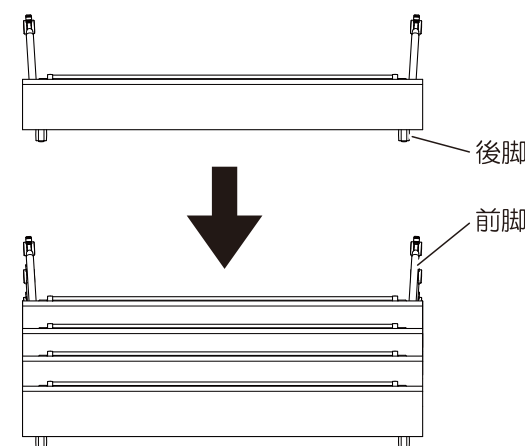
■ アジャスト調整

キャスター部の調整ダイヤルを回すとテーブルの高さ調整できます。(調整範囲10mm) 調整範囲の目安はOの穴が見えたところまでです。(この位置が10mmになります。) Oの穴が全て見えた時はそれ以上回すことを止めてください。



■ 収納(スタッキング)方法

収納する側の後脚を相手側の前脚の内側に入れて平行にスタッキングしてください。



⚠ 注意

- テーブルの間に手や足をはさまないように注意してください。けがをすることがあります。
- 後脚の間に前脚を入れてスタッキングすると幕板の破損の原因になります。

この度は抗ウイルス加工製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みにになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

1. ご使用上の注意

1. 本製品はSIAAの安全性基準に適合しています。
2. 抗ウイルス加工箇所は製品にSIAAシールが貼付されている表面層のみです。
3. 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
4. 本製品は感染予防を保証するものではありません。
5. 医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。
6. 表面のツヤが変化するほど摩耗すると抗ウイルス性能が低下することがあります。
7. 表面に汚れなどが付着した状態では、効果を発揮することが出来ません。適切なお手入れを実施してください。
8. 表面に水や汚れなどが付着したまま放置しないでください。跡が残ったり、変色することがあります。
9. 抗ウイルス加工箇所は特定のウイルスを減少させます。但し、薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）の関係上、特定のウイルス名が表記できません。
10. 抗ウイルス性能は全てのウイルスに対して発現するものではありません。また、全てのウイルスに同様な試験結果が得られるとは限りません。

※抗ウイルスメラミン化粧板はアイカ工業株式会社「アイカウイルテクト」を使用しています。

抗ウイルス性能に関するその他詳細情報及び注意事項はアイカ工業株式会社ホームページをご参照ください。

アイカ工業株式会社ホームページ：<http://www.aica.co.jp/products/willtect/naisou/>

2. お手入れ方法

1. 抗ウイルス加工箇所は清掃用アルコールが使用できます。各製品の用法用量をご確認の上ご使用ください。
また表面の清掃用アルコールは必ず拭き取ってください。放置すると跡が残ったり、変色することがあります。
2. 汚れを落とす場合は、清潔で柔らかい布でから拭きしてください。
3. 汚れがひどい場合には薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸してから拭き取り、その後、洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらにかから拭きして乾燥させてください。

<注意事項>

- 水が付いたまま放置したり、シンナー・ベンジン等の有機溶剤、化学クロス等でお手入れを行わないでください。
- 実使用濃度の次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒も可能です。実使用濃度を超える場合は、表面への影響が懸念されるため、目立たない部分で試し拭きなどをして確認してください。
万が一、変色したり、風合いが変わってしまった場合には元に戻りませんのでご注意ください。

3. SIAA（抗菌製品技術協議会）とは

SIAA（抗菌製品技術協議会）とは、適正で安心できる抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、抗菌剤・防カビ剤および抗菌・防カビ加工製品のメーカー、抗菌試験機関が集まってできた団体です。

業界だけでなく、消費者代表、専門家および行政などの幅広い意見を聞きながら、抗菌加工製品に求められる品質や安全性に関するルールを整備し、かつそのルールに適合した製品の安心のシンボルSIAAマーク表示を認めています。

SIAA（抗菌製品技術協議会）ホームページ：<https://www.kohkin.net/>

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>



SIAAマークは、ISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

！注意事項

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- SIAAの安全性基準に適合しています。